

中学校1年生の35人以下学級実現。きめ細かな指導体制が充実!



香川県教職員連盟機関誌
発行所: 香川県教職員連盟
発行: 地下 浩文

〒760-0004
高松市鳴海町2丁目4番60号
香川県教育会館6F 2号

TEL (087) 835-2721
FAX (087) 835-2723

http://www.kakyoren.com/
E-mail: info@kakyoren.com

毎月10日発行 定価1部50円
(年間1,000円 送料とも)

会員の購読費は会費の中に含む



香川最大規模の教職員団体です。

平成二七年度がスタートした。本年度、香教連が長年にわたる要望し続けてきた中学校に於ける三五人以下学級が中学校一年生だけであるが実現したことはとても喜ばしい。

香教連ではきめ細かな学習指導の必要性や中一ギャップの解消、いじめ、暴力行為のために中学校において一学級三五人以下学級は有効であると考え要望してきた。委員の皆様の声を県議会、県教委に届けることにより実現したことを感謝申し上げる。

確かな学力の育成のために

以下、本年度の香川型指導体制について解説する。

少人数学級

平成二七年度より、香川県の単独予算で中学校一年生における三五人以下学級が実現した。

これにより小学校一年生から四年生、実施されることで、小学校五、六年生と中学校二、三年生で一部三五人以下学級の実施が可能となった。

少人数指導

小学校基本四教科、中学校基本五教科について、二〇数名程度の学習集団での少人数指導を引き続き実施する。

今年度、指導教諭は、昨年度までの小学校二十九名、中学校二十三名から、小学校三十三名、中学校二四名計五十七名と中学校とも増員となった。近年、若年層の教員が増える中、香教連は、ベテランと呼ばれる教員の指導技術を継承するとともに、学校全体を活性化するために指導教諭の存在は不可欠であると考え、今後も更なる増員を要望していく。

小中学校の統合

長い歴史を持つそれぞれの学校が、平成二七年度より、統合により新しくスタートを切った。

高松市立塩江小学校

高松市立塩江小学校と高松市立安原小学校、高松市立上西小学校が統合し、高松市立塩江小学校として塩江町安原に開校した。

観音寺市立大野原小学校

観音寺市立紀伊小学校と観音寺市立萩原小学校が観音寺市立大野原小学校と統合した。

さぬき市立さぬき南小学校

さぬき市立松尾小学校とさぬき市立富田小学校が統合し、さぬき市立さぬき南小学校としてさぬき市大川町に開校した。

土庄町立土庄小学校

土庄町立土庄小学校と土庄町立土庄町立立北浦小学校、土庄町立立立海小学校が統合し、土庄町立土庄小学校として、土庄町洲崎に開校した。

さぬき市立志度中学校

さぬき市立志度東中学校が、さぬき市立志度中学校と統合した。

さぬき市立さぬき南中学校

さぬき市立津田中学校がさぬき市立さぬき南中学校と統合した。

今後は香教連は小中学校の統合が児童生徒のためになるように十分な議論を踏まえ実施するように市町教育委員会に求めていく。

平成二七年度も、香川の子どものために、時代の変化を的確にとらえ、よりよい教育現場を実現するために、要望を続けていく。会員皆様のご意見をお聞かせいただきたい。香教連事務局までお願いする。

電話〇八七七八三五二七二二
FAX 〇八七七八三五二七二三

香川県教職員連盟は、結成四周年を迎え、子供中心の教育を目指し、健全なる批判力を持つ、香川県内最大規模の教職員団体です。

第八回会長局長会 第三回人事対策委員会 平成二六年度人事異動を総括

三月二三日の香川県教職員人事異動発表を受け、三月二五日(水)、教育会館において、第八回会長局長会、第三回人事対策委員会が開催された。はじめに、事務局より、地域間異動希望者の達成状況について説明があった。その後、各単組の会長、人対部長から、異動要望の達成率や良かった点、問題点等についての報告があった。

昨年に引き続き強い留任希望に対しては高い達成率を示したが、地域間

異動の希望達成度は昨年度よりも下がった。島嶼部に関わる異動では、会員の希望と言えない異動も見られた。また、異動がなくて、地域間異動になった先生方も二二名となった。

会員の異動希望については、香教連と各単組が県教育委員会をはじめ、東西教育事務所、各市町教育委員会に一〇〇%伝えている。教職員の年齢構成や勤務年数、教科のバランス、地域の事情や学業の事情等様々な要因で希望がかなわなかった会員については、本年度も引き続き要望をいたたくと共に、香教連・各単組も全力を尽くす所存である。本会で挙げた課題については、県教委、東西両教育事務所へ人事総括資料を届け検討していただいている。



会長局長会の様子

公立学校職員の給料等に関する規則の改正

公立学校職員の給料等の支給に関する規則の一部改正について、平成二六年十一月県議会において議決された公立学校職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の施行に伴い、所与の改正を行う。

手当名(項目)	改正前		改正後	
	金額	単位	金額	単位
二時間区分	九〇〇円		一、四〇〇円	
四時間区分	一、四〇〇円		一、九〇〇円	
六時間区分	一、九〇〇円		二、四〇〇円	
七・七五時間区分	二、四〇〇円		三、〇〇〇円	
対外運動競技等引率指導業務手当	三、四〇〇円		四、二五〇円	
修学旅行等引率指導業務手当	三、四〇〇円		四、二五〇円	
児童等負傷等救急業務	六、〇〇〇円		七、五〇〇円	
非常災害時児童等保護業務(大規模)	六、四〇〇円		八、〇〇〇円	
(甚大被害の場合)	(一、二八〇〇円)		(一、六、〇〇〇円)	
児童等緊急補導業務(四時間程度)	三、〇〇〇円		三、七五〇円	
児童等緊急補導業務(七時間四五分程度)	(六、〇〇〇円)		(七、五〇〇円)	

給料の調整額 調整数 一・二五 ↓ 一

施行期日 平成二七年四月一日

第45回定期大会のご案内

第45回香川県教職員連盟定期大会を下記の要領で開催いたします。今年度の運動方針の採択や役員選挙を行います。

▼日時 平成二七年五月三十一日(日)
○受付 9:30
○開会 10:00

▼場所 香川県教育会館ミュージズホール
高松市西宝町2-6-40
087-833-0013

▼参加 各単組選出の役員、代議員
※一般会員のオブ参加も可能です。
※問い合わせ 香教連事務局まで
電話087-835-2721 FAX087-835-2723



連ととって、たいへんうれしきスタートとなった新しい子供たち。新しい教室、そして新しい子供たち。今年は何をしようか。様々なことを思い巡らしている先生方。いこうしよるかと思う。香教連の先生方は常に「子供たちのためになること」は何かを考えながら考え動かれています。しかし、何よりも先生方自身が、心も体も元気に、毎日子供たちを学校で迎えることこそが、真の「子供たちのため」であるとも言える。ご自身の体のことも考えながらがんばっていただきたいと思います。▼専従としての仕事に対して、壁に当たった時期があった。しかし、先日ある方に「先生方だけのための専従がいるのではない。その先生方前にはいる子供たちのために専従がいる。現場の先生方と「子供たちのために」という点では同じなのだ。」という言葉を頂いた。▼現場の職務を行っている本部・単組の役員、そして各学校の評議員・分責の皆さんに感謝したい。汗を流している会員の最大限の努力を(や)

東京専従が交代しました。



全日本教職員連盟 事務局次長 井上 真登
この度、東京の本部専従として、全日本教職員連盟事務局次長を仰せつかりました、井上真登と申します。

四月、東京は例年よりも早く桜が満開になり、とても華やかな雰囲気でした。そんな中、緊張しながら全日教連事務所のドアを開きました。子供たちの学校生活から、全国の全日教連会員の皆さん、官庁の方々や国会議員の方々とのお関わりの中で仕事をさせていただく生活のスタートです。

東京は、たくさんの方がどこからともなく溢れてくる感じで、どことなく冷たい印象を受けました。でも、人々との関わりの中で「すみません」「ありがとう」といった何気ない一言がとてもほっとした気持ちにさせてくれます。東京ではオリンピック・パラリンピックを控え、たくさんの方々の外国の方も見かけますが、誰に対してもそんな思いを忘れず、この職務を全うしたいと思えます。

香教連会員の皆様へ

平成二七年度四月人事異動により四月一日付けで地下浩文香教連委員長が高松市立亀阜小学校に着任しました。香教連委員長として、激動する教育界において、常に学校現場の会員のために何が、重要なのかを考えながら職務に邁進した四年間であった。念願であった給与減額支給措置の終了をはじめ、中学校における三五人以下学級の導入や指導教諭の多岐任用等多くの要望を実現することができた。なお、香教連事務局には、四月一日より東かがわ市立大内小学校から安本薫氏が着任した。

今年度も充実香教連サポート体制

香教連では、本年度も左記のとおり、ためになる様々な制度を充実のサポート体制で、会員皆様をバックアップして参ります。また、各単組ごとの相互援助規定もごさいいます。香教連会員であるメリットを是非とも活用ください。

- 香教連弁護士相談制度
香教連を通じて、平井法律事務所(高松市丸の内)へ無料の相談ができます。さらに、必要であれば弁護士と面談できます。(相談は無料)
- 交通事故等相談窓口
中澤ほけん企画(三井住友海上担当 中澤篤史氏)が交通事故、自動車保険の相談に応じます。(相談は無料)
- 他社保険加入者でも相談に応じます(香教連生命共済制度)
(会員名簿に詳細を記載します)
- 結婚 五千元
- 病氣・けが 一万円
- 三週間以上の入院、自宅療養 家屋損壊 五十万円(半壊)
- 広域人事転居援助金 一万円
- 死亡弔慰金・高度障害見舞金 四八万円(実績、支給金額は毎年変動します)
- 他にも「私費による研修会参加補助」等で皆様をサポートします。
- 全日教連会費費用互助基金
損害賠償請求訴訟を提起された場合、負担する訴訟費用を補助します。(香教連弁護士相談制度と併用可)
- 全日教連積立年金制度
予定利率・二・六%(平成二六年度)一口当率という高い利率です。一〇千円(月掛け)より、契約できます。(ボーナス時は一口一万円より)。
- 年に二回積立金(口数)変更可能。
香教連訴訟費用保険制度
月額四八〇〇円の掛け金で、教師が民事訴訟の被告となった場合の弁護士費用五〇〇万円、損害賠償請求三千万円まで補償します。

教員免許状更新講習について

本年度も県内各大学で、教員免許更新講習の募集が始まります。受講対象者の方は、受講申込を忘れずにしましょう。

- 香川大学の受講申込手順
- (一) 募集申込期間(先着順)
 - 一次 四月十三日(月)
 - 二次 五月二日(金) 十七時締切
 - 三次 七月八日(水)
 - 四次 七月十七日(金) 十七時締切
 - (二) 募集受講申込書提出期間
 - 一次 五月二九日(金) 十七時必着
 - 二次 七月二四日(金) 十七時必着 (郵送で提出)
 - (三) 提出物
 - ① 受講申込書一枚 (申込印の押印・写真添付・証明者印押印のこと)
 - ② 受講票用写真一枚 (写真裏面に氏名記入要)
 - (四) 受講料入金
(コンビニエンスストアにて納付)
 - 一次募集 六月七日(日) まで
 - 二次募集 八月二日(日) まで
- ※ 詳細は香川大学免許状更新講習HPをご覧ください。
- 徳島文理大学香川キャンパスの受講申込手順
- (一) 教員免許更新講習システムへ登録する。(ユーザID取得・パスワード登録)
 - (二) 受講希望講座の仮申し込みを行う。
 - (三) 受講予約完了後、受講申込書等を提出する。
 - (四) 受講申込書(裏面に受講料振り込み金融機関「出納印」を押し印してもらってください)
 - (五) 返信用封筒
受講者決定通知用(返信用)封筒に申請者本人の住所を記入し、百二〇円切手を貼付して同封ください。
※ 詳細は徳島文理大学免許状更新講習HPをご覧ください。
- ※ 高松大学、四国学院大学についても各大学のホームページにてお知らせする予定です。ご確認ください。

第一回講師部研修会開催案内

平成二七年度第一回講師部研修会を左記の内容で開催する。

- 日時 平成二七年四月二十九日(水) 九時三〇分～十二時
- 会場 香川県教育会館 (高松市西宝町二一六四〇)
- 内容
 - ① 平成二八年度採用選考試験に向けて講師 谷本里都子 氏 (香川大学教育学部准教授)
 - ② 時事通信出版局 総合教養・専門教養模試・受験料一科目あたり一〇〇〇円を当日徴収
- 申し込み 香教連事務局 同封のパネルレットをご覧ください。(〇八七一一八三五一二七二二)までお申し込みください。(担当 安本)

中堅教員研修会 本年度も開講決定!

毎年、好評をいただいている香川県教育文化研究所主催「中堅教員研修会」の本年度開催が、左記の日程で決定した。

- 日程
 - 第一回 六月二〇日(土)
 - 第二回 六月二七日(土)
 - 第三回 八月一日(火)
 - 第四回 八月二日(土)
 - 第五回 十一月二日(土)
- 会場 香川県教育会館 第三会議室
- 開催時刻 一八時～二〇時
各学校の中心となって活躍の先生方に参加いただき、教員力の更なる向上に役立てていただきたいと考えている。研修会の詳細については、今後、香教連新聞等でお知らせする。申し込み、お問い合わせは 香川県教育文化研究所 (〇八七一一八三五一二七二二)

香教連会員の皆様へ

左記のとおり、香川県教職員連盟平成二七年度役員選挙について公示いたします。

香教連役員選挙公示

香教連選挙管理委員会 委員 榎田 守
香教連規約第十九条及び二十条、第二十一条に基づく平成二七年度役員選挙について、次の通り告示する。

- 立候補締切日 平成二七年五月二五日(月)
 - 一斉選挙日 平成二七年五月三一日(日)
 - 選挙投票地 第四五回定期大会会場 (ミュージズホール)
 - 選出役員
 - 委員長 若千名
 - 副委員長 若千名
 - 事務局次長 一名
 - 事務局局長 一名
 - 執行委員 若干名
 - 監査委員 三名
- 平成二六年度の全日教連・香教連行事を悉無く終えることができました。ありがとうございます。今年度も、香教連をよろしくお願います。
- 三月
- 六日 大川定例会(大川オアシス)
 - 七日 第九回講師部研修会(教育会館)
 - 九日 親守詩普及委員会(東京)
 - 二三日 人事異動発表
 - 二五日 第三回役員選考会
 - 二六日 第八回会長局長会
 - 二六日 第三回人事対策委員会(教育会館)
 - 二六日 丸亀評議員会(丸亀競技場)